

Almaリンクリゾルバデータ統計をbXと共有する

イントロダクション

bX Recommenderは、記事や電子書籍に関連する推奨事項を提供することで、発見体験を強化するサービスです。これらの推奨事項は、世界中の数多くの学術機関から収集されたリンクリゾルバの使用データに基づいています。このページでは、機関のリンクリゾルバデータをbX Recommenderサービスと共有する方法について説明します。

発見のためにbX推奨事項を登録して有効にする方法については、以下を参照してください。

- Primo : [Primoに対するbX推奨事項](#)
- Primo VE : [Primo VEに対するbX推奨事項の設定](#)

リンクリゾルバ統計統合プロフィールの設定

bX リンクリゾルバ統計統合プロフィールは、機関のリンクリゾルバデータをbX Recommenderサービスと共有することに関連する設定を行います。bXと共有される情報は匿名であり、ユーザー、IP、または機関の詳細は含まれません。具体的には、これは次の方法で処理されます：

- ユーザーがAlmaリンクリゾルバを使用するとき、ユーザーの個人情報（ユーザー名またはuser_idを含む）は保存されません。
- 統計がbXに送信される時、機関のIPはbXに送信されません。代わりにnullが送信されます。また、機関IDまたは機関名は、bXに送信される統計データでは送信されません。
- Almaリンクリゾルバ統計をbXに読み込むプロセス中に、institution_idがbX出力ファイル名に含まれますが、これはbXへのデータ転送が成功したことを監視するためにのみ行われます。
- データが読み込まれると、bXは、利用可能なすべての提供ファイル（さまざまなAlma提供機関から）のすべての統計データを、一般的なAlma機関名で単一のプールに入れます。これは、bXの統計データが特定の機関ごとの識別子に関連付けられていないことを意味します。一般的なAlma機関名にのみ関連付けられています。

現在および将来の統計のみが共有されます。履歴データ統計はサービスと共有されません。

機関のリンクリゾルバデータ統計を共有するには：

1. 統合プロフィールリスト（設定メニュー>一般>外部システムセクション>統合プロフィール）で、bXリンクリゾルバ統計外部統合プロフィールのアクションリストの行にある編集を選択します。
2. アクションタブを選択します。

bXリンクリゾルバ統計統合プロフィールページ

3. 統計公開ジョブパラメータセクションで、次のフィールドを指定します：

- **bX**へのアクティブエクスポート **電子統計-リンクリゾルバ**のデータを共有するためにアクティブを選択します。それ以外の場合は、非アクティブを選択します。
- **bX**にリンクリゾルバ統計のスケジュールを設定する**-bX**サービスとデータを共有する頻度を選択します。

4. 保存を選択します。

この統合の結果は、作業の監視ページ（[管理 > 作業の管理および設定 > 作業の監視](#)）の**bX**に属性対象をエクスポートジョブを使用して監視することができますデータサービス作業カテゴリを選択して、スケジュール、実行、および履歴タブに表示されるジョブの選択を絞り込みます。詳細については、[完了したジョブの表示](#)を参照してください。